

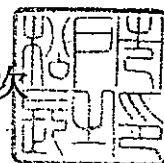
千葉県知事 鈴木 栄 治 様

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う

# 要 望 書

平成23年5月17日

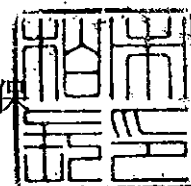
松戸市長 本郷谷 健 次



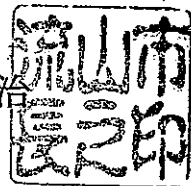
野田市長 根 本 崇



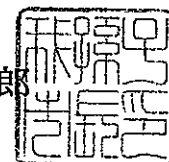
柏市長 秋 山 浩 保



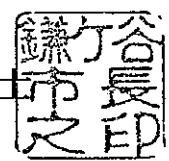
流山市長 井 崎 義 治



我孫子市長 星 野 順一郎



鎌ヶ谷市長 清 水 聖



東日本大震災並びに東京電力福島第一原子力発電所の事故に係る対応につきまして、県民の安全を守るため、各分野にわたりご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線量の千葉県内への影響も甚大であり、その収束については長期化することが示され、市民の不安は落ち着くことができない状況であります。

特に、市民からは、県内一箇所での測定では参考とならないとの声が非常に多くあります。また、千葉県北西部地域にあっては、大学教授や個人などが独自に測定し相対的に高い値の測定を基にネット上に多くの書き込みがなされ、市民の不安はより一層高まっております。

このような状況にあるため、市民の健康と安全・安心な生活環境の確保のため、下記事項について、万全な対策を講じていただくことを切に要望いたします。

## 記

1. 松戸市・野田市・柏市・流山市・我孫子市・鎌ヶ谷市のそれぞれの市域で大気中(地表から1メートル)の放射線量を測定し、

結果を公表すること。

2. 子どもたちの健康と安全・安心な生活環境の確保のため、保育園・幼稚園・学校等の土壌を測定し、結果を公表すること。
3. 大気中並びに土壌の放射線量に関する国の基準に基づいた評価を公表し、市民の不安を解消すること。